

科名 外科

対象疾患名 食道癌

プロトコール名 FOLFOX+RT(食道癌)(アロカリス併用)

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	2	...	14
1	CVホート	メイン3-①	生食	250mL	ルートキープ 残破棄可	↓			
2	CVホート	側管②	パロノセトロンバッグ アロカリス ファモチジン ネオレスタール デキサート	0.75mg 235mg 20mg 10mg 4.95mg	30分かけて				
3	CVホート	メイン3-②	レボホリナート注 5%ブドウ糖液	200mg/m <sup>2</sup> 250mL	2時間かけて	↓			
4	CVホート	側管③	オキサリプラチン注 5%ブドウ糖液	85mg/m <sup>2</sup> 250mL	2時間かけて	↓			
5	CVホート	側管④	フルオロウラシル注 5%ブドウ糖液	400mg/m <sup>2</sup> 50mL	急速静注 3~5分	↓			
6	CVホート	メイン3-③	フルオロウラシル注 生理食塩液	1600mg/m <sup>2</sup> mL <sup>※</sup>	46時間持続静注 バクスターインフューザーSV2.5	→			

※生理食塩液の量は5-FUの量により決定する。

～MEMO～

催吐レベル3(30%以上90%未満)

day2-4にデカドロン朝、昼食後に1回4mg(8錠)を内服する。

放射線併用で3コース施行後、さらに3回投与

放射線は50Gyを25回に分割投与

【注1】オキサリプラチンは必ず5%ブドウ糖で希釈。(薬効がおちる。)

【注2】デキサート注は6.6~19.8mgで選択可。

【注3】オキサリプラチンのアレルギー反応は他の薬剤と出現形態が違うので注意する。  
(現在は4~16クール目、投与30分経過後に出現することが多いと報告されている。2007.10)